

型式番号	JA92-RD-003
発行年月日	1992年 2月20日
改訂年月日	1992年10月15日

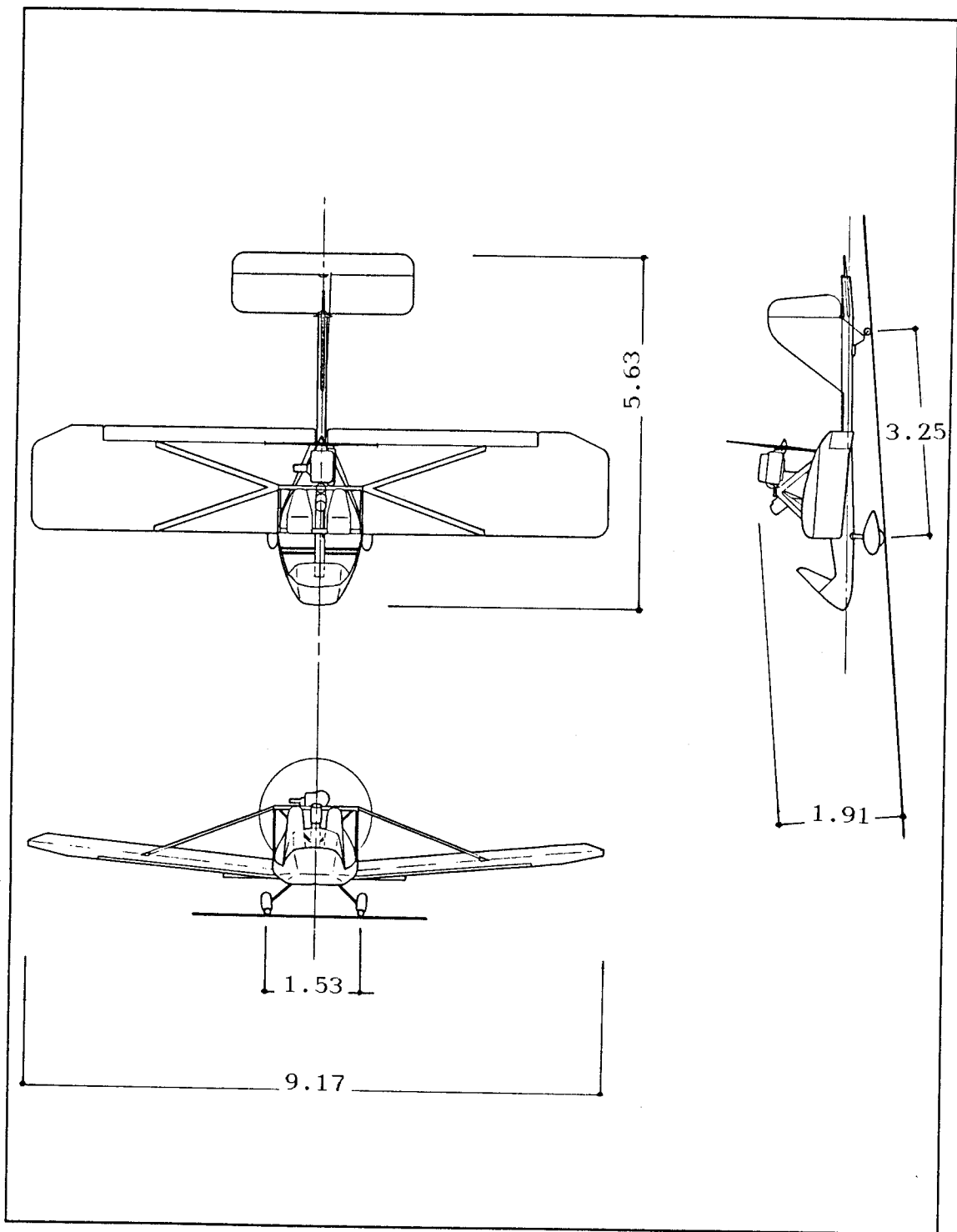
山陽鉄工式 EX-04 -R503L型



財団法人 日本航空協会

超軽量動力機型式仕様書

型式名	山陽鉄工式 EX-04 一R503L型			
種類	舵面操縦型(3舵式)複座 陸上型	型式番号	JA92-RD-003	
製造者名	山陽鉄工株式会社			
製造者住所	岡山県倉敷市片島町1010-1			
仕 様				
寸 度	全幅	9.17 m	面 主翼面積	15.00 m ²
	全長	5.63 m	水平尾翼面積	2.90 m ²
	全高	1.91 m	垂直尾翼面積	1.50 m ²
	車輪間距離	3.25 m		
	車輪幅	1.53 m	積	
重 量	最大重量	360 kg	重 最大重量重心位置	49.9 cm
	自重(実測値)	189 kg	自重重心位置	87.7 cm
	フロート又はその重量	- kg	心 基準線;主翼の前端	
	非常用パラシュートの重量	11 kg		
	非常用フロートの重量	- kg		
最大搭載量	171 kg	飛行性能(最大重量・標準大気圧における値)		
最大パイロット数	2 名	失速速度 V _s	54 km/h	
最大パイロット重量	157 kg	離陸滑走距離	62 m	
最小パイロット数	1 名	着陸滑走距離	37 m	
最小パイロット重量	50 kg	最大上昇率	2.23 m/s	
最大燃料重量	19 ℓ 13.5 kg	滑空比	5.9 : 1	
最大滑油重量	0.6 ℓ 0.5 kg	設計運動速度 V _A	108 km/h	
TCL-118 C-91付録4に規定する翼面荷重			11.87 kg/m ²	
発動機の型式及び基数		ロータックス 503	1基	
発動機の減速の方法及びスタート方式		歯車減速方式, 電動スタート方式		
プロペラの型式及び基数		直径×ピッチ(66~74"×30~40")		
搭載機器(機体に固定されている搭載機器)				
内 容	対気速度を計測できる機器の型式及び数		東京航空計器式 JB-14K型 ×1	
	高度を計測できる機器の型式及び数		東京航空計器式 JA-76MK型 ×1	
	エンジン回転計			
備 本型式機には、非常用パラシュート及び電動スターターを外しリコイルスターターを搭載した機体がある。この場合上表は次の値とする。 自重 169kg, 最大パイロット重量 177kg, 自重重心位置 96cm, 翼面荷重 11.27kg/m ²				



三面图



正面写真



操縦席写真